

# 第3部

## 基本計画



# 1 主要プロジェクト

町の将来像「人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手」の実現に向けて、第一に、リニモを生かした町の新たな顔づくりの象徴として「拠点プロジェクト『リニモテラス構想』」、第二に、万博理念を継承し低炭素社会の実現に向けて取り組むモデルとして「“里山版”田園バレープロジェクト『木望の森構想』」、第三に、だれもが自ら楽しく健康のレベルアップに取り組むモデルとして「健康プロジェクト『ながくてアクティブ構想』」を定めます。

これら3つの主要プロジェクトは、後述する分野別計画の枠にとらわれず、今後10年間かけて重点的に推進していく先導的なプロジェクトです。いずれのプロジェクトにおいても、住民や施設など町内の多様な「地域資源」を最大限に活用し、本町行政の各部門が連携や協力を図りながら、長久手の魅力向上に向けて官民協働で取り組むものとしします。

町の将来像

人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手  
の実現

## 3つの主要プロジェクト

1 拠点プロジェクト  
「リニモテラス  
構想」

2 “里山版”田園バレー  
プロジェクト  
「木望の森構想」

3 健康プロジェクト  
「ながくて  
アクティブ構想」

## プロジェクトの目標

長久手古戦場駅前にまちの新たな顔として「リニモテラス」を整備し、住民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出します。

## 整備方向と効果

- 長久手古戦場駅前に広場と複合商業施設とで構成される「リニモテラス」を整備します。広場では、コンサートやイベント、オープンカフェなどに活用され、訪れる人々にとって「集い」「憩い」「語らい」の場となります。
- リニモの駅や古戦場公園に隣接する立地を生かした整備を行うことにより、住民の利便性や訪れる人にとっての魅力向上します。

### ■広場の活用イメージ

広場ではコンサートが開かれ、2階のテラスからも人々が観覧しています。



## 整備イメージ

### (1) 「リリモテラス」の整備

「広場」および広場を囲うように「複合商業施設」を配置する一体的施設として整備します。

○リリモと広々とした空を望む「広場」

・イベントスペース、オープンカフェなどに活用します。

○住民の暮らしを支え、訪れる人をもてなす「複合商業施設」

・店舗、健康・医療相談、住民サービスコーナー、観光・イベントインフォメーション、大学連携拠点など様々な施設を充実します。

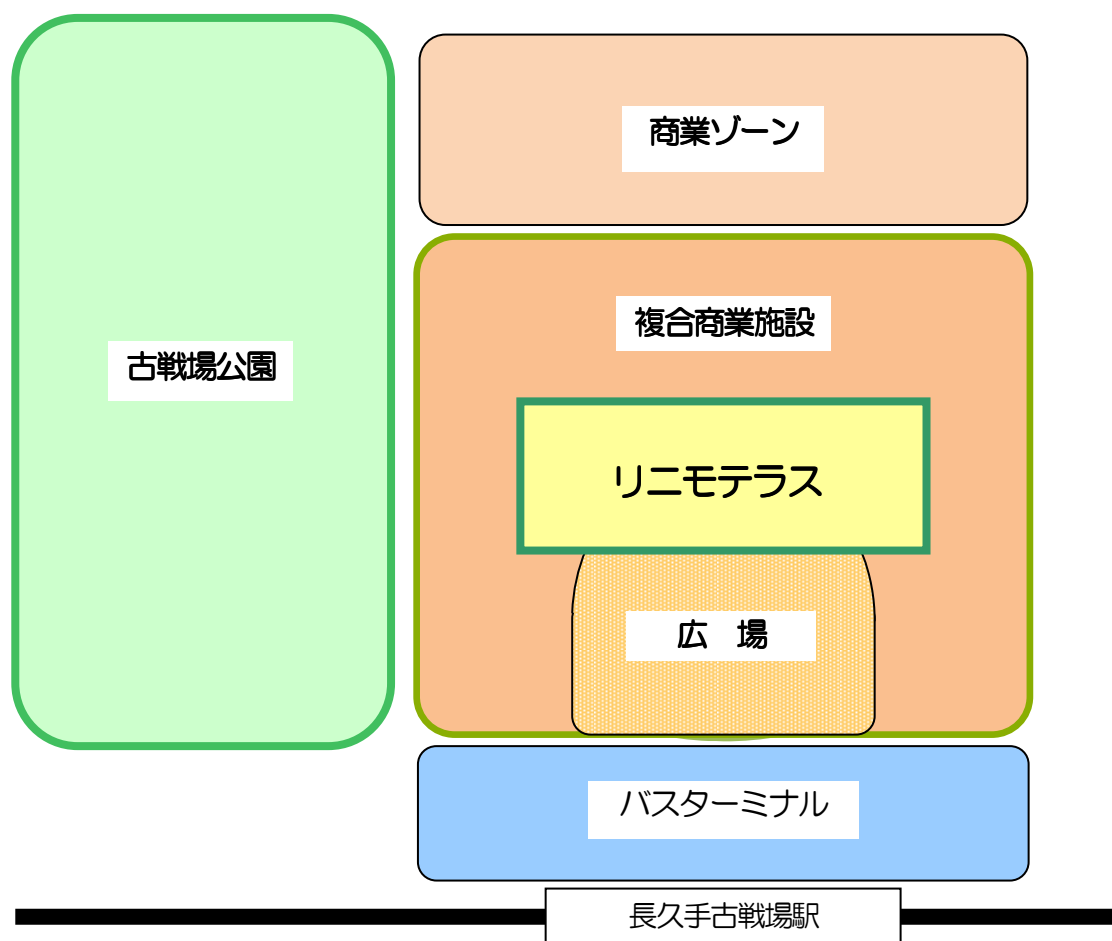
### (2) バスターミナルの整備

リリモとNーバスなど公共交通の接続を重視し、バスターミナルを整備します。

### (3) 隣接する古戦場公園との連携

古戦場公園の再整備状況を踏まえてリリモテラスとの連携を検討します。

#### ■ 「リリモテラス構想」および周辺の立地イメージ



## プロジェクトの目標

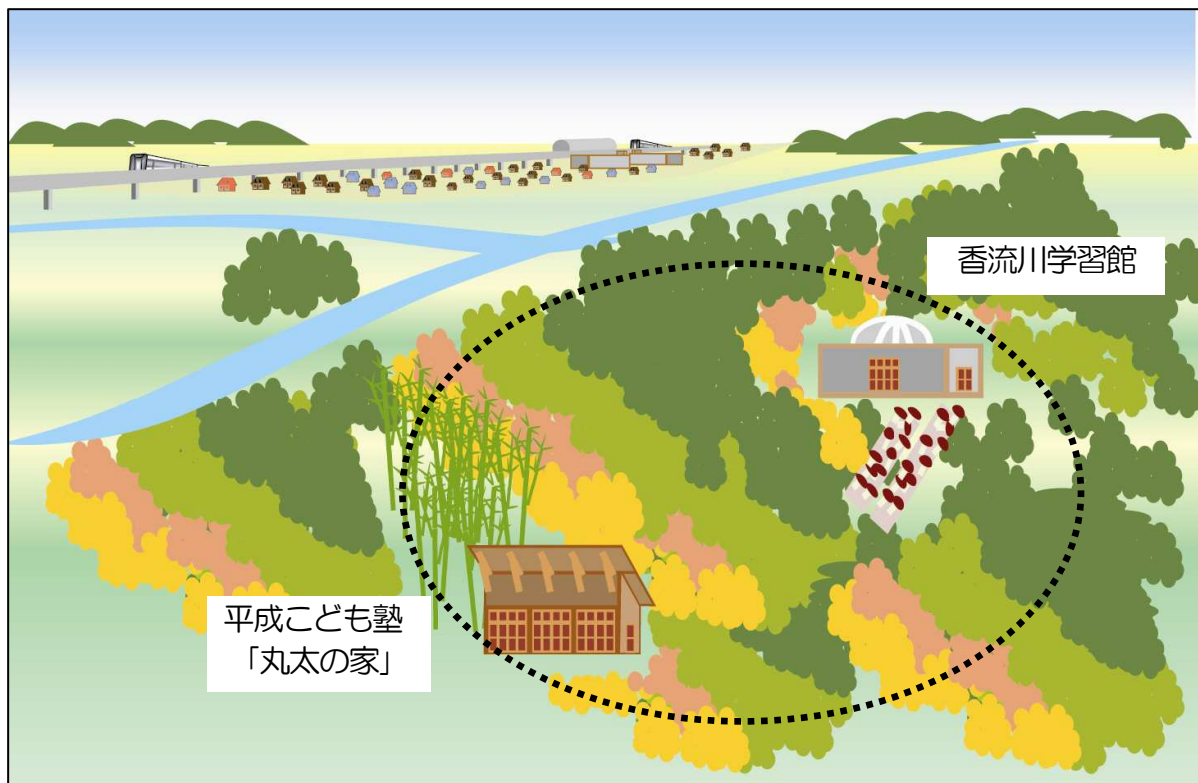
平成こども塾周辺の約2haの森林や竹林を対象に、身近な自然にふれあい多くの住民に親しまれる「木望<sup>きぼう</sup>の森」を創出します。

## 整備方向と効果

○平成こども塾周辺の森林や竹林を活用して、自然の中で行う様々な遊びや学びの場を創出します。ここでは、次代を担う子どもたちが創造性を育み、親子のきずなを深めるなど、だれもが自然に親しめる場となります。

### ■「木望<sup>きぼう</sup>の森」および周辺のイメージ

平成こども塾周辺の森林や竹林を対象区域とします。



## 整備イメージ

### (1) 自然学習施設「香流川学習館」の整備

水中・水辺の生物をはじめ町内の生態系を学べる拠点として整備します。

### (2) 「木望の森」の整備

ゾーンを設定して森林や竹林を様々な活動に活用します。

#### ○自然の遊び・体験ゾーン

・自然観察、虫取り、水遊びなど様々な遊び・体験に活用します。

#### ○竹林ゾーン

・間伐、たけのこ狩りなどに活用します。

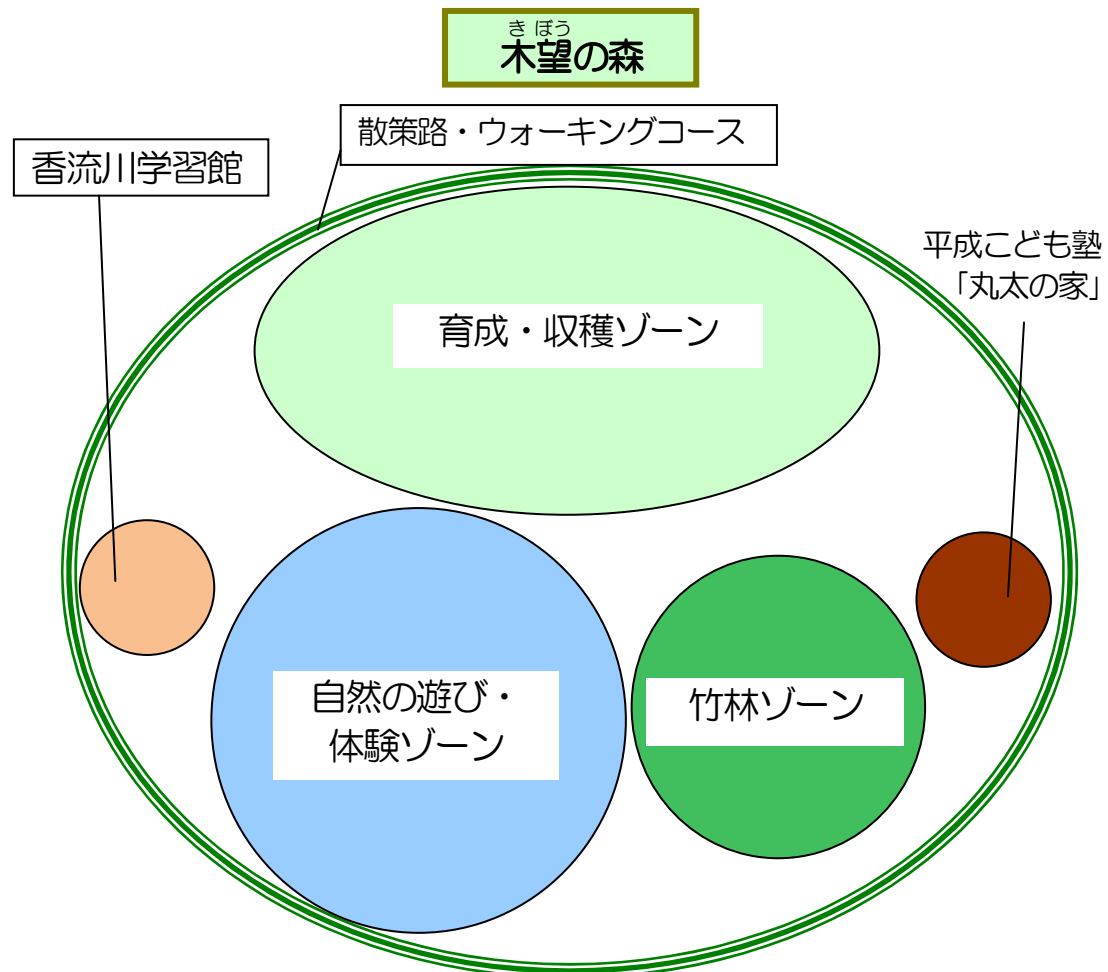
#### ○育成・収穫ゾーン

・しいたけ、栗などの育成・収穫体験に活用します。

#### ○散策路・ウォーキングコース

・各ゾーンの間をぬって人々が憩い楽しむ散策路を設定します。

### ■「木望の森構想」ゾーン設定イメージ



## プロジェクトの目標

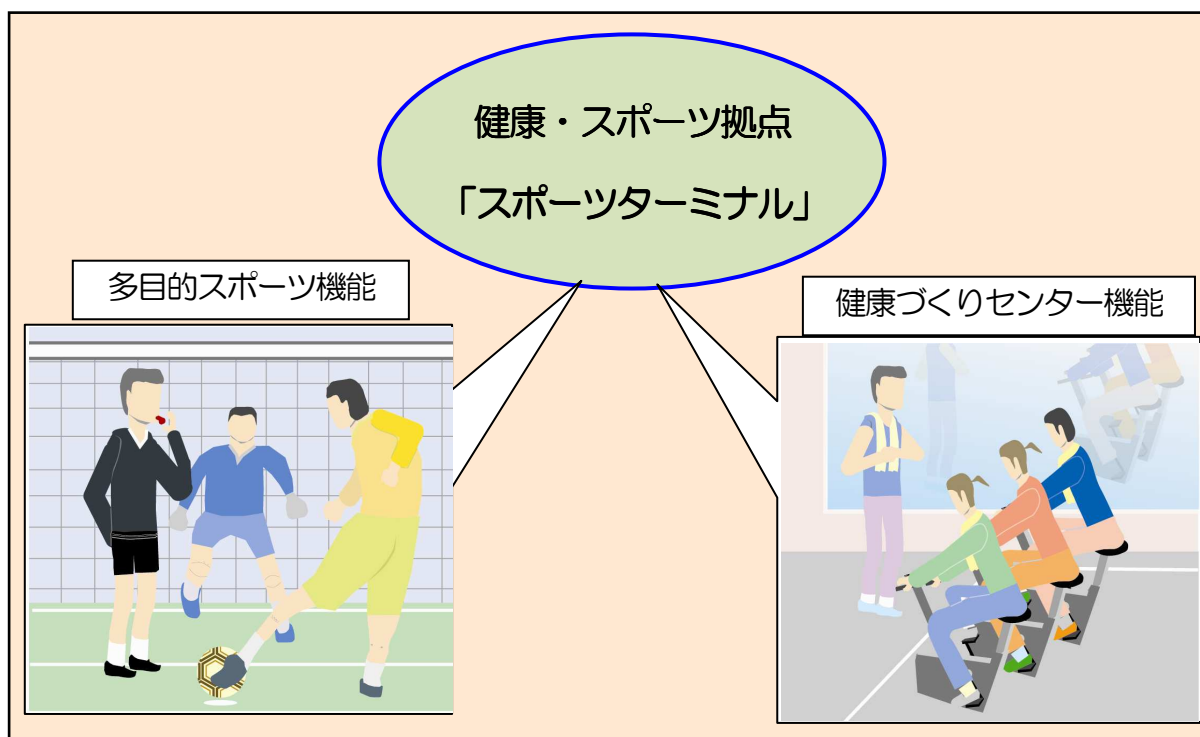
だれもがアクティブな生活を送りながら、楽しく日々の健康のレベルアップを図る健康・スポーツ環境を創出します。

## 整備方向と効果

- 多様なスポーツや専門家の指導による健康プログラムに取り組む健康スポーツ拠点「スポーツターミナル」を整備します。ここでは、住民のスポーツや健康づくりへのニーズに応えます。
- 短距離のウォーキングコースから長距離のエクササイズコースまで、自らの足で町内を巡る様々なコースを整備します。このようなコース設定により、日々の暮らしの中で住民自ら気軽にスポーツに親しむことができます。

## ■健康・スポーツ拠点「スポーツターミナル」の活用イメージ

健康づくりプログラムや様々なスポーツに活用します。





## 整備イメージ

### (1) 健康スポーツ拠点「スポーツターミナル」の整備

#### ○健康づくりセンター機能

- ・トレーニング、健康・栄養指導などのプログラムを行います。

#### ○多目的スポーツ機能

- ・総合体育館、グラウンドなどを整備します。

### (2) ウォーキング・ジョギングロードの整備

#### ○住民ニーズに合わせたコースのメニュー例

- ・せせらぎの径や杵ヶ池公園といった既存の緑道や公園を活用し、短距離のウォーキングコースを設定します。
- ・香流川、長久手の戦い、リニモ沿線周遊、里山散策などの空間を活用し、長距離のエクササイズコースを設定します。

#### ○コースを設定するにあたっての要素

- ・サインの設置にあたり、楽しさを付加します。

例1 「小牧長久手の戦い」の往復約30kmを制覇

例2 「マラソン」の42.195kmを制覇

例3 「カロリー消費量」の表示

#### ○休憩施設の整備

- ・トイレ、あずまやを整備します。

### ■「ながくてアクティブ構想」展開イメージ

